

町民大学第4講座!

昨年11月30日に、大方あかつき館で町民大学第4講座(防災講演)を開催しました。

講師に京都大学教授の矢守克也さんをお招きし、「津波からの避難について考えましょう!岩手県野田村の事例から」という演題で講演していただきました。

黒潮町と地形的に類似点の多い岩手県野田村。被害の状況や保育所の防災に対する取り組みと避難方法を例として講演され、近い将来起こると予測される南海地震に対し、黒潮町の防災対策・減災対策として、どのようなものが効果的であるのか、わかりやすく心に響く内容でした。

中でも「津波でんでんこ」「てんでんこに続け」「二度逃げ」という3つのキーワードは、大災害時に一番大切な『逃げること』のなかで重要なキーワードです。

1つ目の「津波でんでんこ」は東日本大震災で一躍有名になった

言葉で、「大きな地震が起きたら津波が来るから各自がでんでんばらばらに逃げる」という東北地方で伝承されている言葉です。

2つ目の「でんでんこに続け」は、避難する人を見たらその人に続いて自らも避難するということ。自分の命を守る、そして周囲の人に危険を知らせ、その人たちの命を守るという2つの意味が込められています。

そして3つ目の「二度逃げ」は、目標とする避難場所に逃げてでもそれで安全とはいえないということ。



避難した場所から周囲の状況を把握し、「ここも危ない」と危険を感じれば、さらに安全な場所に避難するという想定外を想定した避難の考え方です。

このように、大災害時に命を守るために『逃げること』の大切さ、重要さを改めて学ぶ機会となった町民大学第4講座(防災講演)でした。

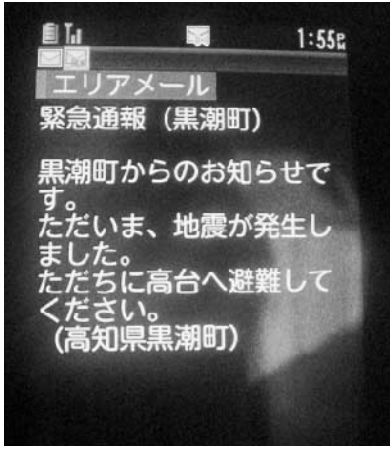
エリアメール運用開始!

昨年12月からのテスト運用を経て、現在、黒潮町内におけるエリアメールの運用を開始しています。エリアメールとは、災害時などに、対象となる電波区域内すべての携帯電話に、災害発生のお知らせを送る緊急メールシステムの呼称です。

なお、現在のところ、実施している携帯電話会社がNTTドコモだけであり、エリアメールを受信するのは同社の機種のみで、その他の携帯電話会社の機種は受信しません。

エリアメールのポイント

- 黒潮町内にあるすべての携帯電話(NTTドコモ機種のみ)に緊急メールが送信される。
- 黒潮町外にいる場合は対象区域外となるため、受信不可。
- 受信制限(迷惑メール拒否)などをしていても受信する。
- 他市町村の方(黒潮町を訪れた方)も、上記を満たせば受信可。



→ エリアメール受信時の参考画像

平成24年 黒潮町消防出初式



大方地域内の分列行進

1月8日、「平成24年黒潮町消防出初式」が行われました。

当日は出初式日和ともいえる絶好の晴天。消防団員のほか、女性防火クラブ、少年消防クラブ、消防署員など関係者約300人が佐賀庁舎前のグラウンドに集合し、表彰式や消防車両の点検などの開会式典を行いました。万が一の火災や大災害に備え地域の防災活動に取り組んでいる関係機関が、ともに今年の活動のスタートを切りました。



馬地橋付近堤防からの一斉放水

開会式典後は、馬地橋付近の堤防にて一斉放水を行い、佐賀地域

から大方地域へ車両パレード、大方あかつき館から大方庁舎までを徒歩と車両による分列行進を行いました。

火災はもとより、災害の少ない1年であることを願いつつ、地域の安全・安心を支える消防団の皆さんが今年も活動を始めました。消防団の活動に対する町民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。



少年消防クラブの皆さん